

～新門司工場基幹改良工事（延命化）について～
（北九州市公共事業評価に伴う市民意見聴取結果）

1 事業概要

事業箇所： 門司区新門司三丁目79番地

事業費： 約106億円
（一般財源23億円、循環交付金22億円、地方債61億円）

事業目的： 一般廃棄物の安定処理を行うため、老朽化した新門司工場の機能回復を図るとともに、延命化することによりライフサイクルコストの削減を目指す。
また、設備の省エネルギー化や廃棄物発電の効率化により、脱炭素化の推進を図る。

事業内容： 主要設備の大規模修繕工事を実施することにより、工場の耐用年数を20年から30年程度まで延命化する。

2 事業スケジュール（予定）

令和4年度： 公共事業評価・事前評価2

令和5年度： 契約

令和6年度： 現場着工 ※事業期間：令和5年度～令和9年度

令和9年度： 竣工

事業位置図：



3 これまでの経緯

(1) 公共事業評価（事前評価1）※事業の必要性について

令和4年1月：検討会議

2月：市民意見の聴取

(2) 公共事業評価（事前評価2）※事業の有効性、経済性について

令和4年11月：検討会議

12月：市民意見の聴取

4 市民意見の聴取結果

(1) 聴取期間

令和4年12月12日(月)から令和5年1月11日(水)まで 30日間

(2) 意見提出状況

意見なし(0件)

5 市の対応方針

計画どおり実施

公共事業評価の体系

